

ナチュラル仕上げ設計の研磨テクノロジー 『NEAT(ニート)』

900グローバルの開発チームが2年間の研究を経て創り上げた新しい表面加工テクノロジーです。これまで、ボウリング業界で使われてきた表面の粗さを示す数値はRaのみでしたが、Raという数値に加え、Rp/Rv/Ryという3つの数値を使うことにより、飛躍的に研磨のクオリティを向上させたのが900グローバルの『NEAT(ニート)』です。

NEATの特徴

美しい仕上がり

Tパッド(4000番)を使うとポリッシュのような仕上がり、Aパッド(2500番)を使うと、4000番のような仕上がりに

確実なサンディングでグリップ力を最大限に引き出す

表面凹凸の高低差を確実に拡大し、高いグリップ力を引き出します

均一な表面加工で、安定したパフォーマンスに

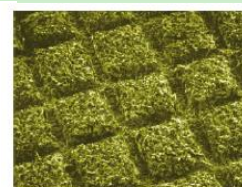
ボール全体に均一な表面加工を施すことができるので、ボールモーションにバラつきがありません

ボール表面寿命が長持ち

表面粗度を最大限に引き出し、その効果を持続させます



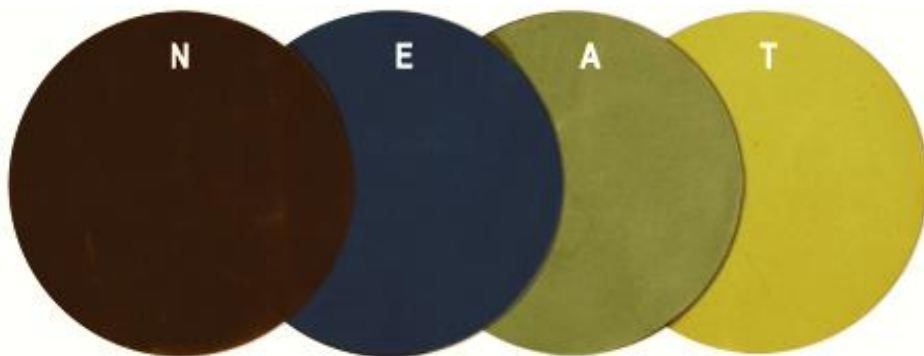
従来のサンディング面



NEATのサンディング面



サンディングミット(DQGSM001990)
希望小売価格 1,500円(税別)

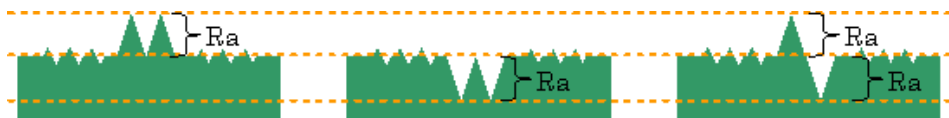


NEATパッド希望小売価格 1枚 1,100円(税別)

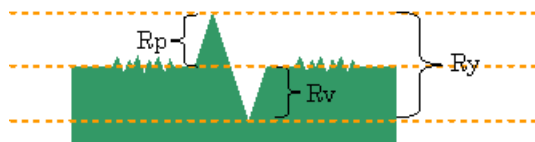
			グリップ力	研磨後の外観
DQGSP001990	N	ブラック	750番相当	1500番
DQGSP002990	E	ブルー	1500番相当	2000番
DQGSP003990	A	グリーン	2500番相当	4000番
DQGSP004990	T	イエロー	4000番相当	コンパウンド ポリッシュ

NEATを更に詳しく理解する

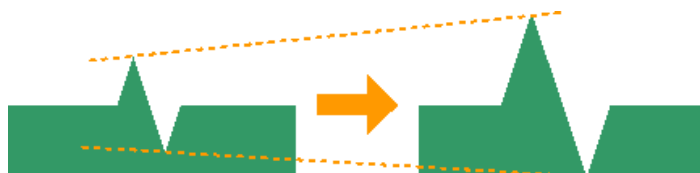
これまで、ボウリング業界で使われてきた表面の粗さを示す数値はRaとはどういったものなのかご説明しましょう。以下の3つの断面をごらんください。



Raという数値は凹凸を区別しません。したがって、上記3つの表面のRa値は同じ値になってしまいます。一方、Rp/Rv/Ryはそれぞれ山、谷、山と谷の高低差を表します。



NEATパッドは、Rp/Rv/Ryの数値を最大限に向上させるように開発されたパッドです。図に表すと以下ようになります。



凹凸が拡大されたことで、凹凸の寿命も長くなります。しかし、以下の場合はどうでしょうか。



上記のような場合、摩擦は増えるとしてもRp/Rv/Ryの数値を変えたときほどの効果は見られませんし、摩擦力の持続性についてもRp/Rv/Ryを変化させた方が、より効果があります。この**Rp/Rv/Ry数値の最大化**と、それを**均一に表面に適用する**のがNEATの注目すべき特徴です。

NEATの正しい使い方

NEATパッドでサンディングするときは、水をかけながらボールスピナーを使ってサンディングしてください。

その際、NEAT専用サンディングミットにNEATパッドのスポンジ面を貼り付けてご利用いただくと、より簡単にサンディングすることができます。